

R7 防ため大谷ダム技術検討委員会運営委託業務 公募型プロポーザル評価要領

1. 評価方針

プロポーザル参加者より提出された技術提案書等の内容について、次頁の「提案書等評価基準」により審査し、最高得点の者1者を選定する。

2. 提案書等評価基準

R7 防ため大谷ダム技術検討委員会運営委託業務 提案書審査について

評価項目、評価基準			配点
1 予定技術者の経験及び能力			25
	(1) 技術者の資格	より高度な資格を有しているか	
	(2) 技術者の実績等	過去10年間の同種又は類似業務で、管理技術者の実績があるか	
	(3) 地域精進度	過去10年間の九州内において、農業用ダムの技術検討委員会で、管理技術者の受注経験があるか	
	(4) CPDの証明	令和6年度のCPD単位の証明があるか	
2 業務実施方針			25
	(1) 業務内容、留意点等の理解度	業務内容、留意点等を把握し、業務実施方針として明記しているか	
	(2) - 1 検討項目、実施手順の妥当性	実施手順を示す実施フローの妥当性が高く工夫が図られている	
	(2) - 2 検討項目、実施手順の妥当性	業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高く工夫が図られている	
3 提案内容			50
評価 テーマ ※	全 体	(1) 業務内容全体での整合性	提案内容について、業務全体での整合性が十分に図られているか
		(2) 提案内容の裏付け、実現性	提案内容を裏付ける同種又は、類似業務実績や経験により、実現性のある提案となっているか
		(3) 提案書の的確性と理解のしやすさ	業務実施方針等の提案内容が的確で、記載方法に創意工夫が見られ、読みやすく理解しやすい表現となっているか
		(4) 適切な委員の選出	専門分野に配慮された学識経験者による委員構成となっているか
		(5) 実施体制及び運営方法	業務量に見合った人員が配置され、委員会を適切に活用する運営方法となっているか。
4 そ の 他	(1) 参考見積もり	業務コストの妥当性	非特定
	(2) 提案書提出者（企業） 指名停止等の措置状況	事故及び不誠実な行為	非特定
合 計			100

※ 評価テーマ：大谷ダム仮設計画における課題事項の整理および委員会運営に関する留意点